



2024年2月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2024年1月12日

上場会社名 株式会社ライズ・コンサルティング・グループ 上場取引所 東
コード番号 9168 URL <https://www.rise-cg.co.jp/>
代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 北村俊樹
問合せ先責任者（役職名） 執行役員CFO（氏名） 進藤基浩（TEL） 03-6441-2915
四半期報告書提出予定日 2024年1月12日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満四捨五入）

1. 2024年2月期第3四半期の連結業績（2023年3月1日～2023年11月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に 帰属する四半期利益		四半期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年2月期第3四半期	4,396	30.1	1,263	24.0	1,243	29.3	855	30.1	855	30.1	855	30.1
2023年2月期第3四半期	3,379	—	1,019	—	962	—	657	—	657	—	657	—

	基本的1株当たり 四半期利益		希薄化後1株当たり 四半期利益	
	円	銭	円	銭
2024年2月期第3四半期	35	18	33	79
2023年2月期第3四半期	27	09	26	84

（注）1. 当社は、2022年2月期第3四半期連結財務諸表を作成していないため、2023年2月期第3四半期の対前年同四半期増減率は記載しておりません。

2. 当社は、2023年7月14日付で普通株式1株につき10株の割合で株式分割を行っております。このため、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「基本的1株当たり四半期利益」及び「希薄化後1株当たり四半期利益」を算定しております。

（2）連結財政状態

	資産合計		資本合計		親会社の所有者に 帰属する持分		親会社所有者 帰属持分比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	%	
2024年2月期第3四半期	7,986	—	4,695	—	4,695	—	58.8	
2023年2月期	7,533	—	3,734	—	3,734	—	49.6	

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
2023年2月期	—	0.00	—	0.00	0.00	0.00
2024年2月期	—	0.00	—	—	—	—
2024年2月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年2月期の連結業績予想（2023年3月1日～2024年2月29日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	6,106	28.3	1,583	15.0	1,560	18.9	1,071	10.9	1,071	10.9	44	02

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更
- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年2月期3Q	24,421,370株	2023年2月期	24,267,110株
② 期末自己株式数	2024年2月期3Q	一株	2023年2月期	一株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年2月期3Q	24,307,953株	2023年2月期3Q	24,267,110株

(注) 当社は、2023年7月14日付で普通株式1株につき10株の割合で株式分割を行っております。このため、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して「期末発行済株式数(自己株式を含む)」「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項については添付資料の3ページをご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	4
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	6
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	10
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報)	12
(1株当たり情報)	12
(重要な後発事象)	14

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国の経済は、行動制限等の緩和により、徐々に回復基調となっております。一方、地政学的リスクの懸念、円安の進行、また、資源価格や原材料価格の高騰など、我が国の経済を取り巻く環境は引き続き不透明な状況が続くと予想されております。

このように激しく変化する市場環境に対応すべく、各企業は様々な対応策を講じ、より一層の企業価値向上を目指していくものと推察しており、企業活動へのコンサルティング支援に対する需要は今後さらに高まっていくものと考えられます。このような状況下、当社グループにおいては、様々な業界に対し、戦略策定、業務改革、IT導入、DX推進等、あらゆる側面からの支援を行うため、積極的な人材の採用・育成を行い、より一層の成長に向けて取り組んでまいりました。コンサルタントの稼働率(コンサルティング事業に係る売上高-外注売上高)÷100%稼働ベース仮定売上高)は80%以上の水準を維持しており、引き続き高い収益性を実現しております。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における売上収益は4,395,830千円(前年同期比30.1%増)、営業利益は1,263,134千円(前年同期比24.0%増)、親会社の所有者に帰属する四半期利益は855,328千円(前年同期比30.1%増)となりました。

当社グループは、コンサルティング事業の単一セグメントであるため、セグメント情報に関連付けた記載を行っておりません。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び資本の状況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の資産につきましては、前連結会計年度末に比べて452,692千円増加し、7,986,011千円となりました。

流動資産は494,835千円増加し、2,317,872千円となりました。主な要因は、売上の増加等に伴う現金及び現金同等物の増加344,223千円、営業債権及びその他の債権の増加125,577千円であります。

非流動資産は42,143千円減少し、5,668,139千円となりました。主な要因は、減価償却に伴う使用権資産の減少38,479千円であります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末の負債につきましては、前連結会計年度末に比べて509,053千円減少し、3,290,542千円となりました。

流動負債は78,452千円減少し、1,232,237千円となりました。主な要因は、支払等による営業債務及びその他の債務の減少106,099千円、未払法人所得税の減少19,723千円であります。

非流動負債は430,602千円減少し、2,058,305千円となりました。主な要因は、返済等による借入金の減少394,243千円、支払等によるリース負債の減少36,359千円となります。

(資本)

当第3四半期連結会計期間末の資本につきましては、前連結会計年度末に比べて961,746千円増加し、4,695,469千円となりました。主な要因は、親会社の所有者に帰属する四半期利益を855,328千円計上したことによるものです。

② キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の残高は、前連結会計年度末に比べて344,223千円増加し、1,496,316千円となりました。当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により獲得した資金は、684,077千円(前年同期は386,806千円の獲得)となりました。主な増加要因は税

引前四半期利益1,243,487千円(前年同期は962,068千円)であり、主な減少要因は法人所得税の支払額408,520千円(前年同期は311,284千円)であります。前年同期との主な変動要因は、売上の増加によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により支出した資金は、1,281千円(前年同期は10,958千円の支出)となりました。主な内訳は有形固定資産の取得による支出1,281千円(前年同期は10,958千円)であります。前年同期との主な変動要因は、前年同期と比較して役職員用のパソコンの購入に伴う支払が減少したことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により支出した資金は、338,573千円(前年同期は343,448千円の支出)となりました。主な内訳は長期借入金の返済による支出399,330千円(前年同期は3,326,220千円の支出)であります。前年同期との主な変動要因は、前年同期において借入金の借換え(リファイナンス)による返済スケジュールの変更が発生したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年2月期の業績予想につきましては、2023年9月12日付の「東京証券取引所グロース市場への上場に伴う当社決算情報等のお知らせ」にて発表いたしました通期の連結業績予想から変更はありません。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年11月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	1,152,093	1,496,316
営業債権及びその他の債権	613,916	739,494
棚卸資産	17,013	44,831
その他の流動資産	40,016	37,231
流動資産合計	1,823,038	2,317,872
非流動資産		
有形固定資産	54,158	40,554
使用権資産	429,795	391,316
のれん	5,120,539	5,120,539
その他の金融資産	62,817	62,817
繰延税金資産	41,996	50,860
その他の非流動資産	976	2,053
非流動資産合計	5,710,281	5,668,139
資産合計	7,533,319	7,986,011

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年11月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	202,898	96,800
借入金	525,657	525,657
リース負債	48,233	48,443
未払法人所得税	259,380	239,657
その他の流動負債	274,521	321,680
流動負債合計	1,310,689	1,232,237
非流動負債		
借入金	2,101,100	1,706,857
リース負債	364,807	328,448
引当金	23,000	23,000
非流動負債合計	2,488,907	2,058,305
負債合計	3,799,596	3,290,542
資本		
資本金	110,000	162,696
資本剰余金	2,139,777	2,193,499
利益剰余金	1,483,946	2,339,274
親会社の所有者に帰属する持分合計	3,733,723	4,695,469
資本合計	3,733,723	4,695,469
負債及び資本合計	7,533,319	7,986,011

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

要約四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年3月1日 至 2022年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年11月30日)
売上収益	3,378,608	4,395,830
売上原価	1,514,598	1,866,967
売上総利益	1,864,010	2,528,863
販売費及び一般管理費	847,788	1,247,496
その他の収益	2,412	3,898
その他の費用	105	22,131
営業利益	1,018,529	1,263,134
金融収益	4	5
金融費用	56,465	19,652
税引前四半期利益	962,068	1,243,487
法人所得税費用	304,653	388,159
四半期利益	657,415	855,328
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	657,415	855,328
四半期利益	657,415	855,328
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	27.09	35.18
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	26.84	33.79

第3四半期連結会計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結会計期間 (自 2022年9月1日 至 2022年11月30日)	当第3四半期連結会計期間 (自 2023年9月1日 至 2023年11月30日)
売上収益	1,173,783	1,525,311
売上原価	534,856	643,382
売上総利益	638,927	881,929
販売費及び一般管理費	310,397	406,029
その他の収益	2,179	751
その他の費用	-	22,128
営業利益	330,709	454,523
金融収益	-	-
金融費用	8,320	4,466
税引前四半期利益	322,389	450,057
法人所得税費用	101,625	141,428
四半期利益	220,764	308,629
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	220,764	308,629
四半期利益	220,764	308,629
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	9.09	12.65
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	9.01	12.16

要約四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年3月1日 至 2022年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年11月30日)
四半期利益	657,415	855,328
その他の包括利益	-	-
四半期包括利益	<u>657,415</u>	<u>855,328</u>
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	<u>657,415</u>	<u>855,328</u>
四半期包括利益	<u>657,415</u>	<u>855,328</u>

第3四半期連結会計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結会計期間 (自 2022年9月1日 至 2022年11月30日)	当第3四半期連結会計期間 (自 2023年9月1日 至 2023年11月30日)
四半期利益	220,764	308,629
その他の包括利益	-	-
四半期包括利益	<u>220,764</u>	<u>308,629</u>
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	<u>220,764</u>	<u>308,629</u>
四半期包括利益	<u>220,764</u>	<u>308,629</u>

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第3四半期連結累計期間 (自 2022年3月1日 至 2022年11月30日)

(単位：千円)

	親会社の所有者に帰属する持分				資本 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	合計	
期首残高	110,000	2,118,527	518,103	2,746,630	2,746,630
四半期利益	-	-	657,415	657,415	657,415
四半期包括利益合計	-	-	657,415	657,415	657,415
株式に基づく報酬取引	-	17,278	-	17,278	17,278
新株の発行	-	-	-	-	-
新株予約権の行使	-	-	-	-	-
所有者との取引額等合計	-	17,278	-	17,278	17,278
四半期末残高	110,000	2,135,805	1,175,518	3,421,323	3,421,323

当第3四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年11月30日)

(単位：千円)

	親会社の所有者に帰属する持分				資本 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	合計	
期首残高	110,000	2,139,777	1,483,946	3,733,723	3,733,723
四半期利益	-	-	855,328	855,328	855,328
四半期包括利益合計	-	-	855,328	855,328	855,328
株式に基づく報酬取引	-	5,326	-	5,326	5,326
新株の発行	51,303	47,003	-	98,306	98,306
新株予約権の行使	1,393	1,393	-	2,786	2,786
所有者との取引額等合計	52,696	53,722	-	106,418	106,418
四半期末残高	162,696	2,193,499	2,339,274	4,695,469	4,695,469

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年3月1日 至 2022年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年11月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	962,068	1,243,487
減価償却費及び償却費	51,040	52,964
金融収益	△4	△5
金融費用	56,465	19,652
営業債権及びその他の債権の増減額(△は増加)	△133,485	△125,577
棚卸資産の増減額(△は増加)	12,068	△27,819
営業債務及びその他の債務の増減額(△は減少)	△140,997	△109,827
その他	△81,568	54,289
小計	725,587	1,107,164
利息及び配当金の受取額	4	5
利息の支払額	△27,501	△14,572
法人所得税の支払額	△311,284	△408,520
営業活動によるキャッシュ・フロー	386,806	684,077
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△10,958	△1,281
投資活動によるキャッシュ・フロー	△10,958	△1,281
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	3,021,000	-
長期借入金の返済による支出	△3,326,220	△399,330
リース負債の返済による支出	△38,228	△38,437
株式の発行による収入	-	96,409
新株予約権の行使による収入	-	2,785
財務活動によるキャッシュ・フロー	△343,448	△338,573
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	32,400	344,223
現金及び現金同等物の期首残高	780,833	1,152,093
現金及び現金同等物の四半期末残高	813,233	1,496,316

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

当社グループは、コンサルティング事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

(1) 基本的1株当たり四半期利益の算定上の基礎

基本的1株当たり四半期利益及びその算定上の基礎は、以下のとおりです。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年3月1日 至 2022年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年11月30日)
親会社の普通株主に帰属する四半期利益		
親会社の所有者に帰属する四半期利益(千円)	657,415	855,328
基本的1株当たり四半期利益の計算に使用する 四半期利益(千円)	657,415	855,328
発行済普通株式の期中平均株式数(株)	24,267,110	24,307,953
基本的1株当たり四半期利益(円)	27.09	35.18

(注) 当社は2023年6月28日付の取締役会決議により、2023年7月14日付で普通株式1株につき普通株式10株の割合で株式分割を行っています。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、基本的1株当たり四半期利益を算定しています。

	前第3四半期連結会計期間 (自 2022年9月1日 至 2022年11月30日)	当第3四半期連結会計期間 (自 2023年9月1日 至 2023年11月30日)
親会社の普通株主に帰属する四半期利益		
親会社の所有者に帰属する四半期利益(千円)	220,764	308,629
基本的1株当たり四半期利益の計算に使用する 四半期利益(千円)	220,764	308,629
発行済普通株式の期中平均株式数(株)	24,267,110	24,390,536
基本的1株当たり四半期利益(円)	9.09	12.65

(注) 当社は2023年6月28日付の取締役会決議により、2023年7月14日付で普通株式1株につき普通株式10株の割合で株式分割を行っています。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、基本的1株当たり四半期利益を算定しています。

(2) 希薄化後1株当たり四半期利益の算定上の基礎

希薄化後1株当たり四半期利益及びその算定上の基礎は、以下のとおりです。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年3月1日 至 2022年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年11月30日)
希薄化後の普通株主に帰属する四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益の計算に使用する 四半期利益(千円)	657,415	855,328
四半期利益調整額(千円)	—	—
希薄化後1株当たり四半期利益の計算に使用する 四半期利益(千円)	657,415	855,328
発行済普通株式の期中平均株式数(株)	24,267,110	24,307,953
希薄化効果の影響：ストック・オプション(株)	222,872	998,453
希薄化効果の調整後(株)	24,489,982	25,306,406

希薄化後1株当たり四半期利益(円) 26.84 33.79

(注) 当社は2023年6月28日付の取締役会決議により、2023年7月14日付で普通株式1株につき普通株式10株の割合で株式分割を行っています。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、希薄化後1株当たり四半期利益を算定しています。

	前第3四半期連結会計期間 (自 2022年9月1日 至 2022年11月30日)	当第3四半期連結会計期間 (自 2023年9月1日 至 2023年11月30日)
希薄化後の普通株主に帰属する四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益の計算に使用する 四半期利益(千円)	220,764	308,629
四半期利益調整額(千円)	—	—
希薄化後1株当たり四半期利益の計算に使用する 四半期利益(千円)	220,764	308,629
発行済普通株式の期中平均株式数(株)	24,267,110	24,390,536
希薄化効果の影響：ストック・オプション(株)	222,872	981,520
希薄化効果の調整後(株)	24,489,982	25,372,056

希薄化後1株当たり四半期利益(円) 9.01 12.16

(注) 当社は2023年6月28日付の取締役会決議により、2023年7月14日付で普通株式1株につき普通株式10株の割合で株式分割を行っています。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、希薄化後1株当たり四半期利益を算定しています。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。